

6 中学生のための「新たな地域クラブ」を共創

部活動の地域連携・地域移行に向けた今後の方向性を示す

中学校部活動の地域連携・地域移行に向け、中学生たちが自分の興味・関心に
応じ選択可能な充実した放課後活動の環境を持続的に提供していくため、既存の
学校部活動を地域連携しながら再編し、地域におけるスポーツ・文化等の活動団
体や個人活動者の参画を得て、新たな地域クラブ化を目指します。

1 新たな地域クラブ「(仮称)SPO☆CUL IWATA」の共創

①既存の中学校部活動の再編

磐田スポーツ部活のノウハウを活かし、部活動指導員等の活用状況を検証しな
がら、各中学校の部活動の状況や種目特性に応じた地域連携の取組を経て再編を
図ります。

②地域における活動団体や個人活動者の参画

地域におけるスポーツ・文化等の活動団体などの把握や意見を聴取するととも
に、説明会の開催等を通じ、新たな地域クラブの活動理念やガイドラインを説明
し理解を求め、参画のための一定の条件等を提示しクラブの公募を行い、それら
の活動を認可します。

2 今後計画しているスケジュール

○令和5年秋から令和7年までの3年間は地域連携強化期間として部活動指導員の
配置や合同部活等に取り組み、令和8年から休日の学校部活動を地域移行してい
く予定です。なお、平日の学校部活動は当面継続します。

○平日も含めた部活動の地域移行は、令和13年度の完了を目指す目標としますが、
今後の取組状況に応じ修正しながら検討を進めていきます。

○新たな地域クラブ活動は、令和6年度から休日活動を開始する予定とし、令和7
年以降は平日も加えた活動を段階的に展開していく予定です。

項目/年	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13
地域連携強化期間		→							
学校部活動の休日の地域移行				→					
新たな地域クラブ創設期間		→							

3 今後の取組について

グランドデザイン（別資料）を基に、個別課題への対応について調査・研究し、新
たな地域クラブの基本的な運営形態を具体的に検討しながら、事業推進計画としての
ロードマップについて年内を目途に示せるよう取り組んでいきます。